

# はばたき

2019 冬号 第52号 [通巻第163号]  
平成31年2月発行 [季刊]

編集・発行 / 佐世保中央病院 佐世保市大和町15番地 (広報委員会)  
TEL 0956-33-7151 FAX 0956-33-8557 E-mail sch@hakujujikai.or.jp  
佐世保中央病院ホームページ <http://www.hakujujikai.or.jp/chuo/>



はばたき第52号 ● もくじ

- ① 理事長年頭あいさつ
- ② 病院長年頭あいさつ
- ③ 小学生へ「健康と睡眠」に関する講演を行いました!
- ④ 小学生へ「命を支える」授業を行いました!  
緩和ケア医療の取り組み～家族写真撮影～
- ⑤ クリーンウォーキングを開催しました!  
クリスマスコンサートを開催しました!
- ⑥ 外来診療担当表
- ⑦ 外来診療担当表





## 2019年 理事長年頭あいさつ

社会医療法人財団白十字会

理事長 富永 雅也



皆様、明けましておめでとうございます。平成最後の年明けを元気でお迎えになったことと思います。

平成の時代は高齢化対策を後回しにし、その付けを次世代に回した無責任な時代と位置付けられているようですが、年号が変わるとともに、次期改定からさらに厳しい医療・介護費用抑制策が取られることと思います。

しかし、われわれ白十字会は平成年間においても地域包括ケアシステムの維持に、何が有効で何が求められているかを探し続けて参りました。比較的低い負担で、最高・最良の医療・介護が受けられた昭和や平成の時代と決別し、限られた選択肢の中でどの組み合わせがその方に合っているかを一緒に考え、アドバイスしていくプロ集団が求められています。幸いにも、昨年多くの市民から「白十字グループを最も信頼しています」という言葉をいただきました。地域で最も信頼を寄せられる病院であり、施設であり続けられるよう、職員一人ひとりが現場で考え、意見を出し合い、行動で示していく一年でありたいと願っています。今年もよろしくお願いいたします。



# 2019年 病院長年頭あいさつ

佐世保中央病院

病院長 碓 秀樹



皆様、明けましておめでとうございます。

日頃の、佐世保中央病院に対する皆様のご理解、ご支援に対し心から御礼申し上げます。

今年もどうぞよろしく申し上げます。

昨年2018年も、国内外でのいろいろな出来事が、マスメディアで取り上げられました。「働き方改革」という、言葉もたびたび目にするようになりました。少子高齢化に伴い生産年齢人口が減少する中、税収の確保が必要となり、また育児や介護と仕事の両立など、ワークライフバランスの適正化が求められています。病院においても、「働き方改革」への取り組みが急務となっています。これまで、どこかタブーとされてきた「医師の働き方」も例外ではありません。ほとんどの医師は、医師法で定められた「応招義務」と、生命を預かっているという職業倫理から、勤務時間はもちろん、夜間休日でも受け持ちの患者さんに変化があれば速やかに対応し、また救急搬送された患者さんに対し、呼び出しがあれば、緊急の検査や手術に当たります。当直明けや、夜間の緊急手術の翌日も休めずに長時間労働が現状です。特に若い医師は、そうして経験を積み成長するために、多少の過重労働は致し方ないと思われてきました。これまで日本の医療の一部は、そうした医師のボランティア的な倫理観の上で、なんとか維持できていたのかもしれませんが。しかし医療の質は年々向上し、より専門的な知識と高い技術が求められ、医師のストレスはますます増加傾向にあります。また女性医師も増え、育児との両立に苦勞されています。

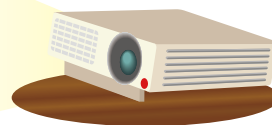
当院で「医師の働き方改革」を推進するに当たり、最も簡単な手法は医師の増員です。しかしながら、大都市と地方都市での医師の偏在は拡大する一方であり、また長崎県内においても、他県同様に県庁所在地とそれ以外の市で、医師の偏在を認めます。医師の増員が困難な中で、どう医師をサポートできるか。当院では、平成17年からドクター秘書（診断書や書類などの下書きなど、医師業務のサポート）制度を県内でいち早く導入し、現在約30名が勤務しています。また説明支援ナース（安心して検査などを受けていただくために、医師の説明の後に、検査内容などを追加で説明）の他、他の部門も医師業務軽減のために、積極的にサポートしてくれています。これらのスタッフも増員も、医師同様厳しい現状ですが、その確保にしっかり取り組んでいきたいと思えます。それが医師や職員の疲弊を防ぎ、医療の安全を維持し、ひいては患者さんへの質の高い医療の提供につながると考えています。

毎月入院・外来を問わず、患者さんやご家族から職員に対する暖かい感謝の言葉やアンケートを多数いただいております。いただいたアンケートは、電子カルテで全職員が閲覧できるようになっており、職員の励みになり、私も皆さまや職員への感謝の気持ちで毎回、胸が熱くなります。もちろんまだまだ、改善すべき点も多数あり一つ一つ取り組んでいきたいと考えています。

さて今年は、あと4か月で平成の世が終わり、新しい時代がスタートします。佐世保中央病院は、今後もさらに地域の先生方との連携を強化し、急性期病院として質の高い、優しい医療を提供できるように、そして患者さん、ご家族から心からの“ありがとう。”の一言がいただけるよう全職員一丸となって努力していききたいと思えます。今後も変わらないご支援をお願いいたします。

2019年が皆様にとりまして、すばらしい一年となりますようにお祈り申し上げます。

# 当院小児科医の犬塚 幹医師が 小学校で講演を行いました!!



当院小児科部長の犬塚幹医師が、平成30年10月5日(金)に松浦市立調川小学校、10月16日(火)に佐世保市立吉井南小学校にて講演を行いました。テーマは「子どもの睡眠と健康について」で、夜間のゲームやスマートフォンによりなぜ眠れなくなるのか、睡眠不足が体にもたらす影響や改善方法などについてお話しされました。自律神経やホルモンなど、小学生には難しい用語もイラストや身振り手振りを使ってわかりやすくお話し、子ども達も真剣な表情で講演に耳を傾けていました。



※写真は吉井南小学校での様子

## 犬塚医師講演 感想(調川小学校の皆様より)

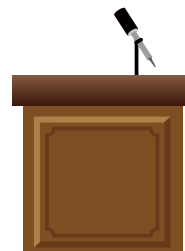
### 《児童》

- 犬塚先生のお話で、日本は睡眠時間が他の国より短いことに驚きました。私も、朝ご飯がはいらないことがあるのですが、そのときは寝不足だということが分かったので、これからはきちんと早く寝て、朝ご飯をしっかり食べて規則正しい生活をしていきたいです。
- 私は、眠れなくて夜遅くまで起きていることがあるので、寝る1時間前はテレビやスマートフォンを見ないようにしたいと思います。

### 《保護者》

- 睡眠がいかに大事かよく分かりました。子どもだけではなく、自分にも当てはまる点があったので、親子で気をつけたいと思います。
- 犬塚先生のお話しはとても聞きやすく、子どもも大人も集中して聞くことができました。子どもだけではなく、大人も健康の為に良い睡眠をとるよう心掛けたいと改めて感じました。自律神経を整える努力を家族全員でできるよう、生活リズムを大事にしていきたいです。

# 小学生へ「命を支える」授業を行いました!!



平成30年12月17日(月)、佐世保市立船越小学校の5・6年生の児童を対象に当院外科の菅村洋治医師による授業を行いました。12月10日の「人権デー」に合わせて、国境なき医師団で経験された世界の貧困や飢餓、感染症や紛争の話を実際の写真を見せながら命の大切さと平和について授業を行いました。様々な問題で命の危機にある人たちを救う人、またその中で力強く生き抜いている同年代の子供たちの笑顔を伝えることができました。子どもたちに平和について思いを深める時間になりました。



## 緩和ケア医療の取り組み～家族写真撮影～

ご入院中の患者さんのご家族がご結婚なさるということで、当院にてご家族揃ってのウエディングフォトの撮影を行いました。担当した看護師曰く、患者さんは普段、疾患による痛みと倦怠感の毎日を過ごしておられましたが、撮影当日、娘様のドレス姿をご覧になった瞬間、とても嬉しそうに微笑まれ、涙ぐまれたそうです。

病に伏せる患者さんの生きがいやご家族の希望が何なのか、患者さんとの関わりから引き出し、看護に変えて提供することで、QOLの向上や心の支えにつながることでしょう。当院では今後も、患者さんに寄り添った最善のケアを提供できるよう、邁進してまいります。



# クリーンウォーキングを 開催しました!!

平成30年11月10(土)、街を清掃しながら、健康的にさわやかな汗を流す**クリーンウォーキング2018**を開催しました。白十字会グループのCSR活動の一環として毎年開催しており、さわやかな秋空のもと、職員とその家族が参加し、ゴミを拾いながら家族や職場仲間と健康的で楽しい時間を過ごすことができました。



# クリスマスコンサートを 開催しました!!



平成30年12月15日(土)、年末の恒例行事となりました「**佐世保中央病院クリスマスコンサート**」を開催しました。今回は長崎大学医学部の学生さんのジャグリングパフォーマンス、当院職員による楽器演奏や佐世保市医師会の先生方のコーラスもあり、大いに盛り上がりました！不自由な入院生活の中で、少しでも患者さんの癒しになれたのであれば幸いです。



# 佐世保中央病院 外来診療担当表 1 ◎は新患のみ、○は新患のみ、□は再診のみ

平成31年1月

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金		土		日	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器	副院長	佳文														
	部長	小栗														
内分泌	非常勤	荒木														
	非常勤	宇佐														
腎臓内科	医	安部														
	医	上条														
脳神経内科	非常勤	林														
	非常勤	竹尾														
リウマチ膠原病センター	非常勤	中村														
	非常勤	榎木														
糖尿病センター	非常勤	寺田														
	非常勤	荒牧														
糖尿病センター	非常勤	来留島														
	非常勤	小島														
糖尿病センター	非常勤	江口														
	非常勤	一瀬														
糖尿病センター	非常勤	岩本														
	非常勤	松本														
糖尿病センター	非常勤	明島														
	非常勤	世村														
糖尿病センター	非常勤	魚谷														
	非常勤	富永														
糖尿病センター	非常勤	木下														
	非常勤	小田														
糖尿病センター	非常勤	加茂														
	非常勤	吉村														
糖尿病センター	非常勤	高木														
	非常勤	佐藤														
糖尿病センター	非常勤	草場														
	非常勤	竹島														
糖尿病センター	非常勤	和田														
	非常勤	担当														
糖尿病センター	非常勤	上条														
	非常勤	大塚														
糖尿病センター	非常勤	林														
	非常勤	和歌														

# 佐世保中央病院 外来診療担当表 2

平成31年1月

◎は新患のみ、○は新患・再診、□は再診のみ

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
外来	インターフエロン	長 木下 昇		○								
	ペースメーカー	長 木崎 嘉久		○								
		長 中尾功二郎			○							
	乳 腺	長 碓 秀樹				○						
		長 佐々木伸文		□		□					○	○
	ストーマ	長 草場 隆史				○						
		勤 菅村 洋治			○							
	禁 煙	長 谷口真一郎				○						
		担 当 医								◎		
	下肢静脈瘤	長 木崎 嘉久		◎								
		長 谷口真一郎		◎								
	心臓弁膜症外来	長 上条 将史									○	
勤 近藤 英明					□							
腹膜透析	長 井手 芳彦		○								◎	
	勤 國崎 忠臣		○									
睡眠時無呼吸外来	長 中尾 治彦		○									
	勤 寺園 敏昭		○									
認知症患者医療センター	長 川内奈津美		○									
	勤 石丸 忠之		○									
緩和医療	長 中尾 治彦		○									
	勤 寺園 敏昭		○									
緩和医療	長 川内奈津美		○									
	勤 石丸 忠之		○									
緩和医療	長 中尾 治彦		○									
	勤 寺園 敏昭		○									
緩和医療	長 川内奈津美		○									
	勤 石丸 忠之		○									
緩和医療	長 中尾 治彦		○									
	勤 寺園 敏昭		○									
緩和医療	長 川内奈津美		○									
	勤 石丸 忠之		○									

☎再診／紹介状のない方

**0800-7000-888** (コールセンター)

☎紹介状のある方

**0120-33-8293** (地域医療連携センター)

【受付時間】 8:30～11:30 13:30～16:30 【診療時間】 9:00～12:00 14:00～17:00  
 【予約専用番号】 すべての診療科において時間帯予約をとっております。受診希望の方は、事前にご連絡いただき予約をお取りください。

- ・救急部は24時間体制です。
- ・医師の出張等により休診する場合がございます。

土曜日は、休日診療体制とさせていただきます。

